

2011

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

火災発生!! 119番



◀命がけの消火活動

▶一刻を争う救助活動



◀市消防局のマスコット「リスキュー」

消防局は、緊急時に迅速な対応で、被害を最小限に抑えるよう努めています。
今月号では、119番通報を受けてから火災現場へ出動するまでの流れや現場での活動などを紹介します。

編集：中央区市民部総務企画課広聴係 〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-231-2400 (内線224) Fax011-231-6539

「中央区だより」ラジオカロスサッポロ (FM78.1MHz) 毎週金曜午前11時30分～

人口 223,395人 (前月比 +399)
世帯数 122,972世帯 (前月比 +262)
平成23年8月1日現在

※なお、男女別人口は公表されるまで掲載を控えさせていただきます。

火災発生!! 119番

市内では、昨年1年間で640件の火災が発生しており、約千700人の消防隊員が消火・救助活動を行っています。

ひとたび火災が発生すると大切な家や家財道具、かけがえのない命までも奪ってしまふことがあります。

火災を発見した場合は、被害を最小限に食い止めるため、素早く正確な通報にご協力願います。



119番通報のポイント

はっきり伝えよう!

- 「火事」か「救急」か
- 「正確な場所」を
- どんな状況か

119番通報

指令情報センター



市内の119番通報は全てここにつながるんだ。
1日約300件もの通報に、24時間対応しているよ。

出動から到着まで

約5分!!

出動

出動指令

消防署・出張所



通報を受けてから
出動まで

20~30秒!!

冬期間は
除雪ボランティアにご協力を

水槽車

水槽には約2,000ℓの水が入っています。

消火栓

119番は出動要請の番号です!

119番通報には「今の火事はどこ?」「当番病院を教えてください!」という問い合わせもあります。

出動要請への対応が遅れることもあるので、出動要請の時以外は使わないでください。



市消防局警防部指令三課
新西 和洋さん

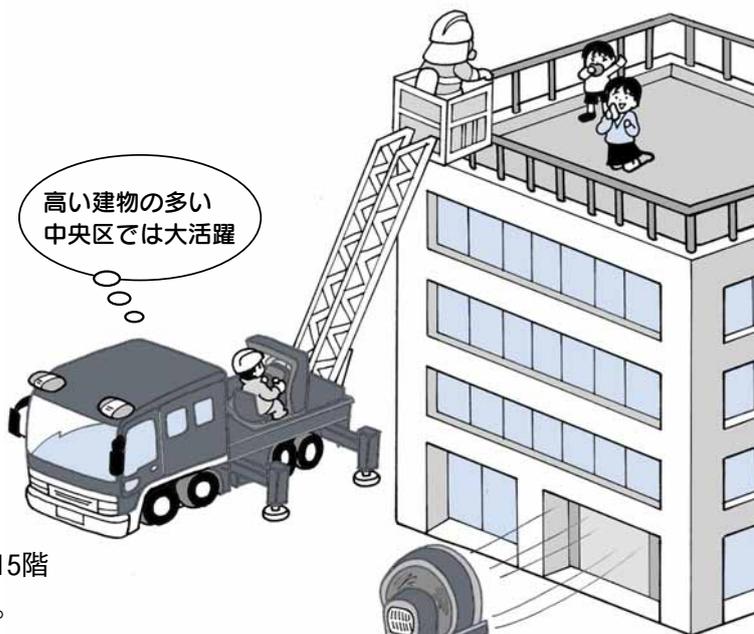
※災害案内 (自動案内) : ☎011-201-0011
病院案内 (24時間案内) : ☎0120-20-8699
☎011-221-8699 (携帯・PHS)

現場ではチームワーク！



市消防局中央消防署警防課
もりき なおや
森木 直也さん

火災現場ではチームで活動しており、消火のときもホースが水の勢いで大きく揺れるため、2人以上で補助します。消火、救助作業を素早く行うためにはチームワークがとても大切なんです。



はしご車

はしごは、最大で50m（ビルの約15階の高さ）まで伸ばすことができます。

みんなで防火サポーター

消防団員

消防職員とは違い、普段は別な仕事をしていますが、近くで災害があったときに駆け付けて、消防活動の手伝いなどを行っています。

また、地域で防火の呼び掛けや応急手当の方法を広めるのも重要な役目です。18歳以上の方なら入団できます。一緒に活動してみませんか。

〔申込・詳細〕 中央消防署予防課 ☎215-2120

少年消防クラブ

市内には、50の少年消防クラブがあり、小学生から中学生まで約1,000人が火の消し方を学んだり、防火パトロールなどを行っています。

クラブに入りたい人は下記まで連絡してください。

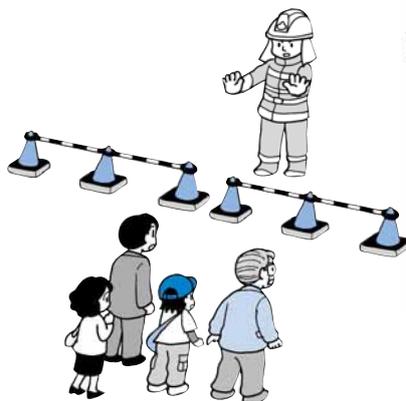
〔申込・詳細〕 札幌中央区少年消防クラブ協議会事務局（中央消防署予防課内）☎215-2120

大型ブロアー車

後部の大きなブロアー（送風機）で建物内にたまった煙を外に出します。



消防団員



指揮車

現場の情報を集め、活動している隊に命令を出します。

ちょっとした不注意が火災の原因になることがたくさんあるんだ。

火災を防ぐためにも、火遊びは絶対にしちゃダメ。火を使う時は慎重にね。



災害救助で各地へ

今年3月の東日本大震災（左記写真参照）では、延べ500人もの隊員が派遣され、救援・救助活動を行いました。

また、海外の災害で活動する「国際消防救助隊」にも隊員を登録しており、これまでインドネシア大震災などに派遣されました。



△問い合わせ先▽
指令情報センターについて
市消防局警防部指令課
☎(215) 2080

消防車両について
中央消防署警防課
☎(215) 2130

情報 オアシス

消したはず 決めつけないうで もう一度

区役所関連施設

市コールセンター ☎222-4894

- 中央区役所 ☎231-2400(南3西11)
- 中央保健センター ☎511-7221(南3西11)
- 中央区土木センター ☎614-5800(北12西23)
- 中央区民センター ☎271-1100(南2西10)
- 旭山公園通地区センター ☎520-1700(南9西18)

- 大通公園まちづくりセンター ☎251-6353(北1西9)
- 東北まちづくりセンター ☎251-8119(北2東2)
- 苗穂まちづくりセンター ☎261-3669(北1東10)
- 東まちづくりセンター ☎241-1696(南2東6)
- 豊水まちづくりセンター ☎521-0204(南8西2)
- 西創成まちづくりセンター ☎521-2384(南5西7)
- 曙まちづくりセンター ☎511-0116(南11西10)
- 山鼻まちづくりセンター ☎511-6371(南23西10)
- 幌西まちづくりセンター ☎561-3256(南11西14)
- 西まちづくりセンター ☎561-7124(南6西13)
- 南円山まちづくりセンター ☎561-2472(南9西21)
- 円山まちづくりセンター ☎611-3367(北1西23)
- 桑園まちづくりセンター ☎621-3405(北7西15)
- 宮の森まちづくりセンター ☎644-8760(宮の森2-11)

国民健康保険料の納付相談について

9月末は平成23年度国民健康保険料第4期分の納期限です。納め忘れのないようお願いします。

なお、保険料を納付できない特別な事情(証明書類が必要)がある方は、納付相談にお越しください。
【詳細】 保険年金課収納一・二係 ☎(231) 2400

星空観察会

▽内容 移動天文台での星空観察(曇天時は、天文指導員の解説による星空に関するスライド上映会)。

▽日時 9月22日(木)午後7時～9時(スライド上映の場合は、午後7時～8時頃)。
 △会場 旭山記念公園(界川4)内「森の家」。



旭山森のフェスティバル 2011

▽内容 自然観察、ロープ遊び、薪割り体験、バザーなど。

▽日時 10月10日(祝)午前10時～午後2時(受け付けは午前9時45分から)。雨天決行。

▽費用・申込 50円(保険代)・9月15日(木)までに電話またはファクス(氏名・電話番号を明記)で。
 △その他 夜間なので上着(寒さ対策)・懐中電灯などがあると便利。
【申込・詳細】 維持管理課公園緑化係 ☎(614) 5800 FAX(614) 5843

中央区みんなの講演会

男女共同参画社会実現への啓発活動として、講演会を開催します。

▽内容 第1部Ⅱ講演「人は他人(ひと)のために生きていく」(講師・五輪橋産科婦人科小児科病院名誉理事長丸山淳士氏)。
 第2部Ⅱ中央区連合町内会女性部による活動発表。



▽会場 旭山記念公園(界川4)内
 △費用 3歳以下 無料・4歳～小学生200円・中学生以上400円(豚汁1杯と傷害保険代を含む)。
 △申込 不要。
【詳細】 維持管理課公園緑化係 ☎(614) 5800

福祉除雪 「地域協力員」の募集

冬期間、高齢の方や身体に障がいのある方などの生活を支援するため、福祉除雪を行う地域協力員を募集します。

▽対象 区内在住の個人、区



【申込・詳細】 地域振興課地域活動担当 ☎(231) 2400 (内線255)

【申込・詳細】 中央区社会福祉協議会 ☎(281) 6113 FAX(208) 0881

内所在の企業・事業所・団体
 △除雪期間 12月1日(木)～平成24年3月25日(日)。
 △活動費 1世帯につき2万1千円(ひと冬)。
 △申込 10月4日(火)までに電話かファクス(住所・氏名(名称)・年齢・連絡先電話番号、企業・団体などは代表者氏名も記入)で。
 ※福祉除雪については、全市版26ページをご覧ください。
【申込・詳細】 中央区社会福祉協議会 ☎(281) 6113 FAX(208) 0881

<健康ウィーク講座>

講座名	開催日時	定員
簡単なステップで1、2、3、 リズムカルに皆さんでダンス	9月26日(月) 午後1時～2時30分	30人
目の健康と正しいメガネの使い方	9月27日(火) 午後1時～2時	30人
おいしく糖尿・高血圧の 予防をしましょう	9月28日(水) 午後1時～2時	30人

▽日程等 左表の通り。
▽会場 中央老人福祉センター1大広間(大通西19・社会福祉総合センター2階)。
▽対象 満60歳以上で来所可能な方。
▽受講料 無料。
▽申込 不要。当日、直接会場へ。先着順。
▽詳細 中央老人福祉センター
☎(614) 1001

中央老人福祉センター
健康ウィーク講座

子育て 掲示板

～子育てに役立つ情報を提供するコーナーです～

【子育て講座 受講者募集】

- ◆内容 「心をはぐくむ 子育て」。
 - ◆日時 10月6日(木)午前10時～11時30分。
 - ◆会場 中央保健センター(南3西11)。
 - ◆対象 区内在住で0歳から就学前のお子さんを育てている保護者(未受講の方)。
※受講中は、お子さんをお預かりします。
 - ◆定員・費用 20人・無料。
 - ◆申込 9月13日(火)午前9時から電話で(ファクス不可)。先着順。
- ※多くの方に参加していただくため、子育て講座は年間を通して1回の参加になります。

【申込・詳細】 健康・子ども課子育て支援係
☎511-6399



【ポリオワクチン服用のお知らせ】

混雑緩和のため、お住まいの地域により実施日を指定していますのでご協力ください。

なお、体調不良などの事情のため、指定日にお越しになれない方は、他の実施日にお越しください。

◆日程等 下表の通り。

◆会場 中央保健センター(南3西11)。

◆その他 1歳を過ぎたお子さんは、ポリオワクチンよりもMRワクチン(麻疹(はしか)風疹ワクチン)第1期を優先して接種しましょう。自家用車での来場はできるだけご遠慮ください。
※詳細は、全市版24ページをご覧ください。

【詳細】 健康・子ども課 ☎511-7221

月日	受付時間	お住まいの地域
10月7日(金)	午後1時20分～2時50分	北1条～北6条・旭ヶ丘・界川・大通
10月14日(金)	午後1時20分～2時50分	南8条～南14条・中島公園・盤溪
10月17日(月)	午前9時20分～10時50分	南1条～南7条・伏見・双子山
10月24日(月)	午前9時20分～10時50分	南15条～南30条
10月25日(火)	午後1時20分～2時50分	北7条～北22条・円山・円山西町・宮ヶ丘・宮の森
10月31日(月)	午後1時20分～2時50分	上記の指定日に服用できなかった方

広告

けんこうフェスタ 2011 in ちゅうおう

～みんないきいき☆笑顔でちゅうおうライフ～

入場無料
(一部先着制)

日時 10月1日(土) 午前10時～午後3時

会場 中央区民センター (南2西10)

▼ポスター：札幌デザイナー学院 佐藤知歩さんの作品



▲けんこうフェスタキャラクター

子育てコーナー

プチ縁日 (おめん、ヨーヨーつりなど)・絵本の読み聞かせなど

食コーナー

食生活チェック・食品衛生に関する展示など

健康コーナー

からだと口の健康チェック・健康相談など

介護予防・福祉コーナー

はつらつ度チェック (脳トレーニングなど)・こころの健康など

癒やしコーナー

無料マッサージ体験

屋外行事

ファミリーウオーキング (雨天中止)
大通公園にお出かけ♪

(詳細) 健康・子ども課 ☎511-7221

【みんな元気!!食育体験レストラン】

食育セミナー in 光塩

※この「レストラン」は事業名です。

<プロの技を学ぼう!親子料理教室>

◆メニュー

- ・道産豚のハンバーグ もぎたてシイタケ添え
- ・コトコト煮込んだかぼちゃスープ
- ・リンゴのaramelクレープ



▲中央区食育マスコット「モリス」

◆講師 なかむらりゅうじ 中村竜司氏 (光塩学園調理製菓専門学校 西洋料理講師)。

◆日時 10月22日(土)午前10時～午後1時 (受け付けは午前9時30分から)。

◆会場 光塩学園調理製菓専門学校 (大通西14)。

◆対象 区内在住の小中学生とその保護者。

◆定員・費用 16組32人 (2人1組)・無料。

◆持ち物 筆記用具、エプロン、三角きん、手拭き、上履き。

◆申込 10月4日(火)午前9時から電話で (ファクス不可)。先着順。

(申込・詳細) 健康・子ども課 ☎511-7221

コンサドーレ札幌 公式戦ご招待! ~中央区民応援デー~



© 1996H.F.C.

コンサドーレ札幌のホームゲームに、区内にお住まいの方300人 (SB自由席) をご招待します。

◆対象試合 コンサドーレ札幌 VS サガン鳥栖。

◆日時 10月16日(日)午後1時キックオフ。

◆会場 厚別公園競技場 (厚別区上野幌3-1)。

◆申込方法 往復はがきに観戦希望者の住所、氏名、年齢、電話番号、宛先 (返信はがき) を記入の上、下記へ送付。1人につき1通のみ有効。応募多数の場合は抽選。結果などは返信はがきでお知らせします。

◆申込期限 9月30日(金)当日消印有効。

© 1996H.F.C.

(申込・詳細) 〒062-0045 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地 コンサドーレ札幌

中央区民応援デー係 ☎858-5310

※応募者の個人情報は、コンサドーレ札幌 (株式会社北海道フットボールクラブ) が適切に管理し、抽選および返信はがきの発送以外には利用しません。

中央区民講座

女性対象！はじめての

マージャン (全8回)

▽内容 基本的なマージャンのルールを知り、楽しくゲームをします。

▽日時 10月6日～12月1日の毎週木曜日(11月3日を除く)午後2時～4時。

▽会場 中央区民センター つどいA・B(南2西10)。

▽定員・費用 20人・5千500円。

▽対象 区内在住か在勤の20歳以上の女性で初心者の方。

▽申込 9月12日(月)～18日(日)午前9時30分～午後5時に同センター1階窓口か電話で(土・日可)。先着順。

※受講料は、申し込み期間中に同センター1階窓口でお支払ってください。納入された受講料の払い戻しはできません。

また、応募者が著しく少ないときには、講座を中止する場合があります。

(申込詳細) 中央区民センター運営委員会

☎ (271) 1100

HP <http://chierias.jp>

地区センター講座

▽日程等 下表の通り。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽対象 区内在住か在勤の18歳以上の方(高校生を除く)。

▽持ち物 筆記用具。①はエプロン・手拭きタオルも。

▽申込 ①9月13日(火)、②9月16日(金)のそれぞれ午前10時から同センター1階ロビーで受け付け開始(電話不可)。

▽内容 サプリメント・トクホ・ジェネリックとは何か、小児・高齢者・妊婦は服用しても大丈夫なのか、薬剤師が解説します。

▽日時 11月17日～12月15日の毎週木曜日午後6時45分～8時45分。

▽会場 中央区民センター区民ホール(南2西10)。

▽定員 20人。

▽費用 3千円(受講料)、300円(教材費)。

▽申込 9月25日(日)までに、①講座名②氏名(フリガナ)③郵便番号・住所④電話番号⑤年齢を記載の上、フアックス、はがきまたはホームページから生涯学習センターへ直接。多数時抽選。

(申込詳細) 生涯学習センター事業課(〒063-0051西区宮の沢1-1-1)

☎ (671) 2311

FAX (671) 2334

HP <http://chierias.jp>

地区センター講座

▽日程等 下表の通り。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽対象 区内在住か在勤の18歳以上の方(高校生を除く)。

▽持ち物 筆記用具。①はエプロン・手拭きタオルも。

▽申込 ①9月13日(火)、②9月16日(金)のそれぞれ午前10時から同センター1階ロビーで受け付け開始(電話不可)。

※開始時点で定員を超えた場合は、引き続き先着順に窓口

<地区センター講座>

講座名	受講日時	定員	費用
①男の料理教室 ～プロから学ぶ、 <small>サケ</small> 鮭料理～	10月1日(土) 午前10時～午後0時40分	12人	受講料 1,000円 材料費 1,000円
【内容】旬の鮭を使った和食料理を体験し味わう。石狩鍋・鮭の照り焼き他(初心者対象)。			
②アロマテラピー体験講座(全2回) ～アロマの効果で癒されてみませんか～	10月6日(木)・13日(木) 午前10時～11時30分	16人	受講料 1,000円 材料費 1,000円
【内容】アロマテラピーを毎日の暮らしに取り入れる方法の紹介(初心者対象)。 1回目(6日)は好きな香りでフレグランスプレー、2回目(13日)は心と体を癒やすバスソルトを作成。			

で受け付け(午前8時45分～午後5時(日・祝日を除く))。 ※受講料・材料費は申し込み時にお支払ください。納入された受講料・材料費の払い戻しは原則としてできませんので、ご了承ください。

中央区子どもまつり

▽内容 子どもみこし行列、ゲームコーナー、縁日コーナー、作品展など。

▽日時 10月2日(日)午前10時～午後3時。

▽会場 中央区民センター(南2西10)。

(詳細) 中央区子どもまつり実行委員会事務局

☎ (271) 1096

交通事故発生件数

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	907 (-65)	1 (-2)	1,056 (-119)
札幌市	4,587 (-453)	13 (-9)	5,335 (-635)

※平成23年累計・8月21日現在。
()は前年比

広告

歩道はみんなが使います。自転車は歩行者を優先し、駐輪マナーも守りましょう！



事故から守ろう！子どもたち

7月15日(金)、区内12の地区で「中央区交通安全街頭啓発」が行われました。

宮の森大倉山地区では、宮の森小学校（宮の森4-6）交差点付近で、西警察署、交通安全指導員、交通安全母の会など約90人が啓発活動を行いました。

宮の森小学校の児童12人も参加し、標語が一字ずつ書かれたボードを掲げ「安全運転をお願いします」と元気よく呼び掛けていました。



▲この願い、運転手さんたちの心に届け！

TV

楽しく踊るよ夏祭り

7月31日(日)、あけぼのアート&コミュニティセンター（南11西9）において「サマーフェスティバル2011ⁱⁿ曙」が行われ、多くの地域住民が参加しました。

夏祭りと地域の芸術・文化活動を発表する場を兼ねており、第1部では琴の演奏やジャズライブ、カラオケなどが披露されました。第2部では「よさこいソーラン」の演舞や、北海盆踊り大会などが催され、参加者は夏を満喫していました。



▲またひとつ増えた、楽しい夏の思い出。

TV

地域で育む元気な子

8月1日(月)、旭山公園通地区センター（南9西18）において「ちびっこサマーランド」が開催され、地域のボランティアや近隣の親子連れなど約360人が参加しました。

夏らしい陽気の中、小さな子どもたちは室内でキャタピラ遊びや輪投げなどを楽しんでいました。一方、屋外のヨーヨーつりやシャボン玉コーナーなども大にぎわいで、子どもたちは楽しそうに走り回っていました。



▲みんなに見守られて安心です！

TV

暑さもへっちゃら！

8月3日(水)、市立札幌大通高等学校（北2西11）グラウンドにおいて、地域連携事業「サマーフェスタ」が開催され、500人を超える親子連れや児童たちが訪れました。

真夏の太陽が照り付ける中、水遊びコーナーなどで子どもたちは地域のボランティアや学生たちと楽しく遊んでいました。

年齢の違う子どもたちの触れ合いや親同士の交流も見られ、会場は大いに盛り上がりました。



▲学生ボランティアのお兄さんと楽しい水遊び。

TV